

令和2年（2020年）9月16日

保護者の皆様

札幌市教育委員会
札幌市立白石中学校
校長 森尾 敏

新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本校では、保護者の皆様に御協力をいただきながら、生徒や同居の方の健康観察やマスクの着用など、新型コロナウイルスの感染防止に最大限の努力をしています。

一方、札幌市においては、新型コロナウイルス感染症の感染が引き続き確認されており、今後、学校で新型コロナウイルス感染症が発生する可能性も否定できません。

今後、万が一、学校で新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について、あらためて札幌市教育委員会が整理いたしましたので、本校としても生徒の安全を最大限に守るために、下記のとおり対応していく予定です。

なお、下記の対応を速やかに進めるためには、PCR受検についての情報が重要となりますので、お子様や同居の御家族が受検する場合には、学校へ御連絡ください。保護者の皆様には、あらかじめ御承知いただくとともに、感染拡大防止に向け御協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 新型コロナウイルス感染症発生後の対応の流れ

(1) 登校時間中の場合は、次の区分に従い下校します。

ア 感染者の所属する学級等

可能な限り速やかに下校

※ 家庭の事情などで速やかに下校できない場合は、マスク着用・手洗いの徹底など感染防止対策を徹底した上で、在校することが可能です。

イ ア以外の学級等

通常日課を行った上で下校

(2) 校舎の消毒と濃厚接触者の特定が終了するまで休校します（濃厚接触者の特定にかかる時間により、休校期間は変わります）。

(3) 閉鎖する学級等を決定し、お子様の登校の可否について保護者メール等でお知らせいたします。また、学級閉鎖等の期間は(2)の期間と合わせて14日間を基本とします。なお、閉鎖の範囲については感染者の行動歴等により総合的に判断いたします。

